

西高ニュース 第141号



校訓

克己、協調、創造

県立伊丹西高等学校

住所：伊丹市奥畑3丁目5番地

TEL：072-777-3711

FAX：072-777-3712

HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs

何の光景だと思います？

いきなりですが、皆さん、この光景は何だと思いますか？

6月に入り、毎年この時期になるとお昼休みや放課後校内各所で見られる光景です。正解は3年生のアルバム用写真の撮影風景。3年生は進路の決定に向けた追い込みが始まる時期ですが、同時に卒業にむけた様々な準備も始まります。

その一つがアルバム用写真の撮影。各クラスでは担当者を中心に、個人の写真、クラスで、どこで撮影するか、どのようなポーズをとるかなど相談し、授業風景など予定に従って撮影が行われていきます。部活の様子や先生方の様子も同じ。写真屋さんも大忙しです！



放送メディア部 近畿総文出場決定！

6月16日(土)と17日(日)に第65回NHK杯全国高校放送コンテスト兵庫県大会が甲南大学を会場に開催されました。今回は6/3の地区予選を経ての準決勝・決勝大会です。放送メディア部は3部門に参加しました。参加したのは朗読部門の2年村瀬美琴さん。ラジオドキュメント部門の1作品。テレビドキュメント部門の2作品です。

16日の準決勝の審査の結果、朗読の村瀬さん、ラジオドキュメント「歌(こえ)を聴かせて」(代表：村瀬美琴さん)、テレビドキュメント「薙ぎな魂」(代表：高橋美羽さん)が入選し、17日の決勝に進出しました。そして、決勝の審査の結果、テレビとラジオのドキュメントがそれぞれ優良賞、朗読が奨励賞となりました。目標としていた全国大会出場には至らず終了後は部員一同悔し涙を流しました。

しかし、今回の大会結果を受けて11月の近畿総合文化祭徳島大会のビデオメッセージ部門に推薦されることが決まりました。作品を制作するにあたって本当にたくさんの方にインタビューなどの取材に協力していただきました。心から感謝しております。ありがとうございました。近畿総文では最優秀賞を狙います。そして、来年のNHK杯での全国優勝を目標に新体制で活動していきます。今後とも放送メディア部の活動に注目してください！



総合ヒューマン類型 2年生「ヒューマン基礎」 伊丹市社会福祉協議会による講座



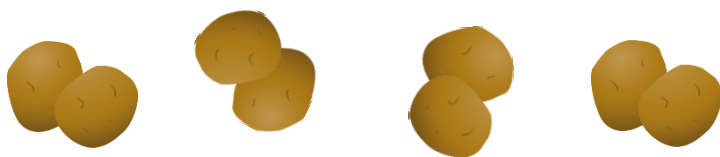
6月26日(火)6、7限 2年生総合ヒューマン類型 ヒューマン基礎講座が行われました。この日は伊丹市社会福祉協議会から特別講師お迎えし、「ボランティア活動」について学習しました。ひとくちにボランティアといってもその活動内容は様々。提供対象となる相手が何を求めているのか、必要な準備は何か、どうすれば喜んでいただけるかなど考えながら行うことの大切さやこの活動から私たちは何を学ぶべきか、活動の「奥の深さ」を知ることができました。当日は講師の先生からこれまでの体験を通じた活動の困難さやニーズをくみ取りながら実施していく重要性を学びました。

講義のあとは、事後の成果発表としてそれぞれがこれまでの体験を話し、みんなでボランティア活動について学ぶ意義を共有。人前で自身の体験を話すことには緊張しますが、人とヒトがつながり互いを理解していく上で、互いの思いを知ることは大切です。そうした他者の意見や考えを参考にしながら自身の考えを確立していくことで、どのようなときも自信をもって活動することができます。

学校で育て収穫したじゃがいもを贈呈 してきました！

6月28日(木)放課後、花づくり委員会が育て収穫したジャガイモを特別養護老人ホーム伸幸苑と桃寿園、そしてあそか苑に贈呈してきました。当日は陸上部のマナージャーの二人がエスコート。

たくさん実ったジャガイモに驚きの声。施設の皆さんもそれぞれの居室から出てきてくださり、笑顔とともに感謝の声をいただきました。皆さん美味しく召し上がれ！



7月5、6日の大雨警報の発令に伴い、臨時休校・期末考査期間の延長がなされました。

そのため、特別編成時間割や行事の実施日にも影響が出ています。詳しくは学校・学年からの連絡に注意してください。